（四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所長）同　西村　拓
港湾局産業港湾課産業連携企画室長に転任させる
（港湾局計画課企画室課長補佐）
同　杉田　博章
四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所長に転任させる（以上一月二十三日）
（大臣官房付）国土交通事務官　馬場崎　靖
辞職を承認する（一月三十一日）

叙位・叙勲

○叙位

正五位に叙する（各通）
杉山　定雄　田村　良三　堀池　庄祐
大津冨士男　木村　健一
出村　昌慶　福田　守　松下　英生

正八位
従五位に叙する（各通）
伊藤　一義　岩間　芳徳　小野　忠徳
木曽　進　熊谷　義治　齋藤　幸雄
末原　兼光　西尾梅四郎　森岡　久

正六位に叙する（各通）
氏家　茂郎　臼井登喜男
坂本　和之　末岡　優
陶山　稔　頭師　平八
常冨　公幸　西脇　良作
門馬庄次郎　谷田部　淳

従六位に叙する（各通）
下松　昭二　鈴木　義一　中山　勇
福岡　元美　松原　才次　本村　熊男

正七位に叙する（各通）
田口　京一　古庄　冨彦

従七位に叙する（各通）（以上一月十九日）
（宇都宮大学名誉教授）平山　光衛
（名古屋市立大学名誉教授）藤浪　隆夫

正四位に叙する（各通）
齊藤　仁
長　弘之

従五位に叙する（各通）
五島　巖　白川　文義
外山　治

従七位
高村　正幸　笹尾　静雄
中平　善久　鹿谷　徳一
間野　末男　中島　純夫
正八位
三井　前　丸山　稔
見並　一夫　宮本　龍雄
元山　末治　山口　嘉信

相澤　睿一　飯尾　義明
伊藤　金一　川俣　勇
田中　高司　中野　幹雄
花田　恒博

正八位
従六位に叙する（各通）
村上　義正
島崎孝太郎
武内　郁夫

正七位に叙する（各通）
従七位に叙する（以上一月二十日）
（佐賀大学名誉教授）正七位

正四位に叙する
従四位に叙する
正五位に叙する
赤澤　正直　井出　良久
岡崎　正寛　小野寺　規
西谷　隆

従五位に叙する（各通）
浦田　博史　笹尾　壽雄
菅原　源吉　長廻　武
深澤　擴　益子　常司

正八位
正六位に叙する（各通）
生野　正義　石田　一男
江國　輝郎　大村　昭男
二宮　進　橋本　七郎
原田　征良　福井　隆雄
渡邊　儀七

従六位に叙する（各通）
高橋　文吉　二宮　建司
（警察庁警視）
正七位に叙する（各通）
今村　勝己　中島　藤次
従七位に叙する（各通）（以上一月二十一日）
荒川　芳次　佐藤　善三
正六位に叙する（各通）（一月二十二日）
松田　克見

従四位に叙する
沖　實

五十嵐克義
齋藤　蕃
橋元　成強
藤井　三義
谷部　喜一
高見乙二郎
星　壽郎
西藤恒三郎
植松　貞三
陳　舜臣
中村　文昭
上野　良一
亀田　好二
清水　利夫
廣瀬　郷一
松永　司郎
八木　清
山崎　宏賢
今津　達夫
高橋　正和
原田秀司郎
望月　正吉
増子　清
見供　寧
南里　忠孝
森田　薫
松田　克見
沖　實

○叙勲

旭日単光章を授ける（各通）（一月十九日）
高木　光雄　山田　重男
齊藤　仁

旭日小綬章を授ける
田村九十郎　中村　吉保
島本　實夫
東　正仁　藤田　正中　森　昭治

旭日単光章を授ける（各通）（以上一月二十日）
三浦　徳郎　村上　勝嘉

旭日単光章を授ける（各通）（一月二十一日）
木曽　進　木村　良一

瑞宝小綬章を授ける（各通）
大津冨士男　熊谷　義治
坂本　和之　下松　昭二
鈴木冨士夫　頭師　平八
松下　英生

瑞宝双光章を授ける（各通）
田口　京一

瑞宝単光章を授ける（以上一月十九日）
（名古屋市立大学名誉教授）藤浪　隆夫

瑞宝中綬章を授ける
白川　文義　長　弘之

瑞宝小綬章を授ける（各通）
川俣　勇　笹尾　静雄
武内　郁夫　出山　隆　中平　善久
花田　恒博　星　壽郎　丸山　稔
村上　義正　元山　末治

瑞宝双光章を授ける（各通）
石田　一男　河合　初夫
関口　静香　畠山　澄子

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上一月二十日）
上野　良一　松永　司郎

瑞宝小綬章を授ける（各通）
井出　良久　浦田　博史
今津　達夫
江國　輝郎　笹尾　壽雄　中島　藤次
長廻　武　橋本　七郎　原田　征良
廣瀬　郷一　福井　隆雄　増子　清
益子　常司　渡邊　儀七

瑞宝双光章を授ける（各通）
生野　正義　神田　富広
（警察庁警視）
見供　寧
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上一月二十一日）
山岸　靖司
荒川　芳次　佐藤　善三
瑞宝双光章を授ける（各通）（一月二十二日）
沖　實
瑞宝単光章を授ける（各通）（一月二十五日）

皇室事項

御祝電

天皇陛下は、二月二十四日エストニア国の独立記念日につき、同月二十三日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

官庁報告

法　務

公証人任免

東京法務局所属公証人奥林潔は願により公証人を免ぜられた。

三木勇次は公証人に任命され、東京法務局所属公証人奥林潔の後任を命ぜられた。（以上二月十七日）（法務省）

産　業

日本工業規格

日本工業標準調査会の調査審議を経て、平成27年2月25日に下記の日本工業規格を改正したので、工業標準化法（昭和24年法律第185号）第16条の規定に基づき公示する。

平成27年2月25日

厚生労働大臣　塩崎　恭久
経済産業大臣　宮沢　洋一

記

改正された日本工業規格

ラウンドスリング　B8811
ベルトスリング　B8818
（内容省略）

備考　内容は、日本工業標準調査会ホームページ（http://www.jisc.go.jp）において閲覧に供する。また、経済産業省産業技術環境局基準認証政策課、各経済産業局及び沖縄総合事務局経済産業部並びに厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課においても閲覧に供する。